



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月12日

上場取引所 東

上場会社名 福留ハム株式会社

コード番号 2291 URL <http://www.fukutome.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 中島 修治

問合せ先責任者 (役職名) 総務経理支援部長

(氏名) 中山 哲志

TEL 082-278-6161

四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	21,585	△4.2	371	△35.5	393	△30.8	178	△28.4
24年3月期第3四半期	22,541	△2.5	575	△17.7	569	△15.2	249	70.5

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 220百万円 (△29.0%) 24年3月期第3四半期 311百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	10.70	—
24年3月期第3四半期	14.95	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	18,461		4,948		26.8	
24年3月期	17,552		4,777		27.2	

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 4,947百万円 24年3月期 4,776百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,300	△1.6	210	△59.2	220	△56.8	80	△63.6	4.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	17,000,000 株	24年3月期	17,000,000 株
25年3月期3Q	298,312 株	24年3月期	297,214 株
25年3月期3Q	16,702,466 株	24年3月期3Q	16,703,201 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビューの手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的で判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成24年4月1日～12月31日）におけるわが国経済は、復興需要を背景に緩やかな回復傾向にあるものの、長期化する円高や欧州債務危機に伴う海外経済の減速、中国をはじめ新興国経済の減速など世界経済の落ち込みは根強く、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当業界におきましては、包装資材及び燃料の高騰による製造コストの上昇及び消費者の節約志向や市場競争激化による加工食品価格の下落が続くなど、依然として厳しい環境で推移いたしました。

このような状況のなか、当社グループは、「お客様第一にあふれる味覚をお届けします」をモットーに「安心・安全・美味しさ」を追求し、経営理念のさらなる浸透を図るとともに、コンプライアンスを重視した社員教育を実施してまいりました。また、生産革新に基づく「ローコスト・オペレーション」に注力し、コスト削減に努めてまいりました。

販売に関しましては、当社のオンリーワン商品である「花ソーセージ」や「ロマンティック街道」シリーズ、新商品「ポークボロナスステーキ」などの販売促進を図るため、「秋のわくわくキャンペーン」や「花ソーセージにまつわる懸賞作文募集」を行い、拡販に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、215億85百万円（前年同四半期比4.2%減）となりました。利益につきましては、営業利益は3億71百万円（前年同四半期比35.5%減）、経常利益は3億93百万円（前年同四半期比30.8%減）、四半期純利益は1億78百万円（前年同四半期比28.4%減）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

加工食品事業

加工食品事業につきましては、当社ソーセージの主力である「花ソーセージ」は微増で推移し、新商品の「ポークボロナスステーキ」などを投入しましたが、包装資材及び燃料の高騰による製造コストの上昇及び消費者の節約志向や市場競争激化に伴う販売価格の下落等もあり、全体の落ち込みをカバーするまでにはいたりませんでした。

その結果、売上高は100億54百万円（前年同四半期比6.3%減）、セグメント利益（営業利益）は4億58百万円（前年同四半期比34.4%減）となりました。

食肉事業

食肉事業につきましては、国内地産ブランドを活かした拡販に努めてまいりましたが、国産豚においては、供給量の増加から、相場が低調に推移したため、売上高は微減となりました。一方、国産牛においては、昨年の消費低迷より回復基調となり、売上高、数量とも増加しました。輸入ミートにおいては、売上高、数量とも前年を下回って推移いたしました。

その結果、売上高は115億30百万円（前年同四半期比2.4%減）、セグメント利益（営業利益）は2億47百万円（前年同四半期比8.1%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産の部)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ9億9百万円増加の184億61百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ10億49百万円増加の91億48百万円となりました。主な要因は、受取手形及び売掛金8億82百万円と原材料及び貯蔵品1億14百万円の増加によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ1億39百万円減少の93億13百万円となりました。主な要因は、投資有価証券の評価替等41百万円及び保険積立金12百万円の増加と有形固定資産の減価償却実施額等1億90百万円の減少によるものであります。

(負債の部)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ7億38百万円の増加の135億13百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ6億49百万円増加の100億30百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金7億23百万円の増加と短期借入金1億93百万円の減少によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ89百万円増加の34億82百万円となりました。主な要因は、退職給付引当金94百万円の増加によるものであります。

(純資産の部)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1億70百万円増加の49億48百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加1億28百万円とその他有価証券評価差額金42百万円の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の業績予想につきましては、平成24年11月5日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」の記載内容からの修正はございません。

今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,405,613	3,484,363
受取手形及び売掛金	3,371,216	4,253,820
商品及び製品	870,707	895,909
仕掛品	50,135	40,995
原材料及び貯蔵品	281,750	396,558
繰延税金資産	95,747	54,877
その他	27,006	33,412
貸倒引当金	△3,009	△11,699
流動資産合計	8,099,166	9,148,238
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,385,409	2,277,595
機械装置及び運搬具（純額）	374,395	353,360
土地	3,350,427	3,347,087
リース資産（純額）	366,141	310,668
その他	31,495	28,213
有形固定資産合計	6,507,869	6,316,925
無形固定資産		
電話加入権	21,201	21,201
その他	1,832	3,774
無形固定資産合計	23,033	24,975
投資その他の資産		
投資有価証券	1,667,764	1,709,429
出資金	85,517	85,517
敷金及び保証金	133,259	132,770
保険積立金	21,107	34,081
繰延税金資産	948,659	955,658
その他	251,441	250,449
貸倒引当金	△185,341	△196,337
投資その他の資産合計	2,922,408	2,971,570
固定資産合計	9,453,311	9,313,471
資産合計	17,552,478	18,461,709

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,559,963	3,283,944
短期借入金	5,853,600	5,660,000
未払金	483,486	584,071
未払費用	89,742	94,879
未払法人税等	34,581	94,762
賞与引当金	214,546	107,635
リース債務	103,515	106,514
その他	42,240	99,126
流動負債合計	9,381,676	10,030,934
固定負債		
長期借入金	966,500	1,008,100
退職給付引当金	1,889,308	1,983,382
役員退職慰労引当金	228,731	240,881
リース債務	268,399	209,975
その他	40,186	40,331
固定負債合計	3,393,126	3,482,670
負債合計	12,774,802	13,513,605
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,691,370	2,691,370
資本剰余金	1,503,937	1,503,937
利益剰余金	467,855	596,479
自己株式	△74,034	△74,330
株主資本合計	4,589,129	4,717,456
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	187,564	229,662
その他の包括利益累計額合計	187,564	229,662
少数株主持分	982	984
純資産合計	4,777,675	4,948,103
負債純資産合計	17,552,478	18,461,709

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	22,541,698	21,585,441
売上原価	18,103,898	17,442,352
売上総利益	4,437,800	4,143,089
販売費及び一般管理費	3,862,507	3,771,931
営業利益	575,293	371,157
営業外収益		
受取利息及び配当金	21,889	27,364
不動産賃貸料	44,730	44,730
その他	23,052	33,618
営業外収益合計	89,671	105,713
営業外費用		
支払利息	89,397	81,595
その他	6,350	1,390
営業外費用合計	95,747	82,985
経常利益	569,217	393,885
特別利益		
固定資産売却益	4,880	30
投資有価証券売却益	2,304	1,061
収用補償金	38,570	—
特別利益合計	45,755	1,091
特別損失		
投資有価証券評価損	214	24,146
固定資産除却損	20,930	5
減損損失	—	3,340
特別損失合計	21,144	27,492
税金等調整前四半期純利益	593,828	367,483
法人税、住民税及び事業税	247,873	180,265
法人税等調整額	96,285	8,484
法人税等合計	344,158	188,749
少数株主損益調整前四半期純利益	249,669	178,733
少数株主利益	0	1
四半期純利益	249,669	178,731

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	249,669	178,733
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	61,451	42,098
その他の包括利益合計	61,451	42,098
四半期包括利益	311,121	220,832
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	311,121	220,830
少数株主に係る四半期包括利益	0	1

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	加工食品事業	食肉事業	
売上高			
外部顧客への売上高	10,727,518	11,814,179	22,541,698
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	10,727,518	11,814,179	22,541,698
セグメント利益	698,308	228,550	926,858

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	926,858
全社費用(注)	△351,564
四半期連結損益計算書の営業利益	575,293

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であり、提出会社の管理部門に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	加工食品事業	食肉事業	
売上高			
外部顧客への売上高	10,054,655	11,530,786	21,585,441
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	10,054,655	11,530,786	21,585,441
セグメント利益	458,384	247,121	705,505

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	705,505
全社費用(注)	△334,347
四半期連結損益計算書の営業利益	371,157

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であり、提出会社の管理部門に係る費用であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			全社・消去	合計
	加工食品事業	食肉事業	計		
減損損失	—	—	—	3,340	3,340

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。